

2025年度 人間文化創成科学研究科(博士前期課程) 2月入試

ライフサイエンス専攻生命科学コース口述試験課題

下記の課題について、A4サイズ横長6ページ以内で構成されるPDFファイルひとつを用いて、口述試験会場備え付けのPCで投影しながら口頭発表をしてください。PDFファイルはメモリーステック等で当日持参してください。PDFファイルの名称は「受験番号氏名.pdf」(例:254008お茶花子.pdf)としてください。昼休み時間中に控室で回収し、PCに設置します。PDFファイルのトラブルに対応するため、印刷体(片面)も持参してください。口述試験会場に持ち込めるものは、受験票のみです。発表時間は8分程度とし、試験時間は発表と質疑応答をあわせて20分程度です。

また、発表内容の要旨をA4用紙1枚に800字以内でまとめ、専門試験(外国語を含む)の前に試験監督者に提出してください。要旨には、受験番号、氏名、および適切なタイトルを明記してください。

口述試験課題

生物における休眠の具体的な例を1つ挙げ、その休眠の開始と解除を引き起こす環境要因と体内・細胞内の応答機構、およびその休眠の適応的意義を説明せよ。